

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	朝来市立山口小学校 主幹教諭 日下 泰子	研究グループ名 S S E研究グループ	56
-------------	-------------------------	------------------------	----

研究テーマ分類番号 (1 5)

(1) 研究テーマ

特別支援教育の視点からの創造
～集団の中で自分の持てる力を出すために～

(2) 研究経過及び具体的な取組

6月14日：第1回事例研修会

- ・実施場所：教育会館、10名
- ・研修方法：S S E研究グループ内で使用している事例研修のための様式及び流れに沿って行った。提供者が事前に情報記入による準備を行い、1時間内でのケース会議の流れで実施。しかし、本日は初めての仲間のために、事例一本を丁寧に扱うことにしたので時間は2時間。
- ・成果と課題：主訴に対して様々な視点から背景を探っていく段階での協議に時間をかけることで「背景」への意識が十分に高まり、焦点を絞った対応策を練ることができた。

※S S E・・・スペシャル サポート エデュケーション

6月28日：外部研修会に参加

- ・参加場所：大阪医科大学 LDセンター、9名
- ・研修内容：「脳の実行機能」
- ・成果と課題：実行機能の弱い子どもたちは、忘れたり失敗をしたりして、日常的に注意を受けたり叱られたりして自分への自信が持てにくい状況にある。背景への知見として有意義な会であった。もっと回数を多くしたいが、そろそろ時間がないのが課題である。

8月18日：第2回事例研修会

- ・実施場所：朝来市立中川小学校 会議室、10名
- ・研修方法：第1回目と同様な方法で実施。事例提供者は今年度から仲間となった若い先生2名。
- ・成果と課題：「具体的な方法が分かって、2学期から自分の学級の中で実際にしていきたい気持ちでいっぱいになった。」とうれしい感想が出た。

10月24日：第3回事例研修会を予定していたが、講師先生の都合で延期となった。「平成27年1月10日」に予定変更。事例を用意しているが、主に背景や見立ての研修を深めたいと考えている。

10月25日：外部研修会に参加

- ・参加場所：大阪医科大学 LDセンター、6名
- ・研修テーマ：ワーキングメモリー

11月23～24日：第23回LD学会に参加

- ・参加場所：大阪国際会議場 他、5名
- ・成果と課題：制限された時間の中、それぞれに聞きたい講義やシンポジウムに参加した。自分たちの実践を新しい知見で振り返ってみることや、「特別支援教育は科学である」と言われる根本的な考えを話し合い確かめることができた。